

発達障害ある人が悩みや思いを共有

[ツイート](#)[LINEで送る](#)

発達障害者らを支援するNPO法人「共に生きる」（江藤裕子代表理事）は大分市のコンパルホールで障害のある人たちが集う「おしゃべり勉強会」を開いた。約20人が参加し、それぞれが抱える悩みや思いを語り合った。

発達障害と診断されている人や疑いのある人たちが集い、困り事を共有して解決策を見つけようと一昨年から開催。本年度は隔月で開いている。

参加者は、周囲との人間関係の悩みや病院の選び方などを互いにアドバイスしていた。江藤代表理事は「回数を重ねるにつれて、ピアサポートができるようになってきている」話す。

次回は8月6日に開催予定。参加無料。問い合わせは江藤代表理事（TEL090・7531・3926）へ。



参加者の話を聞く江藤裕子代表理事（右）

※この記事は、6月15日大分合同新聞夕刊11ページに掲載されています。

あなたへのおすすめの記事

- 別府にインターコンチネンタルホテル進出計画 (2017年6月14日)
- 伊奈和夫氏死去 (2017年6月22日)
- 待ってました“特甘コーン” 竹田市菅生で収穫開始 (2017年6月22日)
- 「9条改正」自民は現行解釈の枠内前提 (2017年6月22日)